

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和4年度分）

（宛先）岡崎市長

令和5年4月3日

団体名 英語サロン

代表者 田村 博顕

構成員 28人（※令和5年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

英語の通訳、翻訳、ガイド等を通して岡崎市及び市民からの依頼に応え、かつ自らも岡崎市民として国際感覚を修得するため英語の研鑽費を積むボランティアグループ。
併せて、英語以外でも市及び市民に対して可能な範囲で貢献・サポートする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

| 活動日 又は期間 | 場 所 | 受益者※ | | 活 動 内 容 | 効 果 | 分類 ※ |
|-----------------|------------------|----------|----|--|----------------------|---------|
| | | 会員以外 | 会員 | | | |
| 毎週 (日曜日) | リブラ | 40 | 2 | 会のメンバーが日本語サロンに所属し、英語を活用し日本語を指導 | 岡崎市在住の外国人の日本語向上 | ① |
| 不定期 | 岡崎公園 ほか名所旧跡 | 多数 | 1 | 会のメンバーが観光案内ボランティアとして岡崎公園、大樹寺などについて説明 (添付①) | 岡崎市の歴史、文化、名所のPRと理解向上 | ① |
| 2022年 7月と12月 | 子ども食堂 「おいでん家」 | 多数 | 23 | 子ども食堂での教育支援及び会員による募金活動と寄付 ¥54,000.- (添付②) | 子ども食堂の維持、運営のサポート | ① |
| 2023年 3月06日 | リブラ | 関係 団体 | 23 | インカートリッジのリサイクルとして66個寄贈 (添付③) | SDG's活動の一環として関係団体に貢献 | ① |
| 2022年 12月 | リブラ | 1 | 23 | 会員募集のチラシを作成・掲示 (添付④) | 会の活動の担い手を発掘 | ② |

新型コロナウイルス感染拡大防止のため（新型コロナウイルスの影響により）公益活動が全く実施できなかった。（該当する場合)

※受益者 団体が提供したサービスを受けた人

※分類 ①=人を助ける活動 ②=活動の担い手を育てる活動 ③=人々を啓発し、団体の目的を広める活動

☆活動についてチラシ、報告・記録などがありましたらあわせてご提出をお願いします。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← 5 (4) 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

令和4年度も新型コロナ感染防止の影響で海外からの留学生や観光客もなく、英語を活用し活動は少なかったが、活動の幅を広げ、子ども食堂の支援やSDG's活動への貢献等を通して公益活動ができた。